

# 消化器・肝臓センター

## NEW - す NO. 12



2016.6

ごあいさつ



### ●山田幸則 …副院長・主任部長・センター長…

泉州地域の消化器疾患診療の質の向上を目指し、H28年4月より消化器・肝臓センターを開設致しました。消化器内科外来と内視鏡検査室を同一場所に集約し、医師・看護師等スタッフの連携も緊密にする事で診療の効率化、一体化に努めます。今後も消化器外科・放射線科等も含めたチーム医療をさらに推進し、患者・市民の方々、さらにかかりつけ医の皆様にも利用しやすい病院を目指しますので、どうかよろしくお願ひ致します。

今回は、H24年消化器内科開設時より勤務してきていました中松大医師に代わって、本年4月より赴任した青井健司医師と木村晋也医師を紹介致します。

### ●青井 健司 …消化器内科医長…



上部消化管（食道、胃、十二指腸）、下部消化管（大腸）、膵胆道疾患、肝疾患などの消化器疾患全般にわたって診療を行っています。中でも拡大内視鏡や超音波内視鏡を用いて消化器癌を

診断し、適切な治療を選択出来るよう日々心掛けて診療をしております。早期の消化器癌の治療法として内視鏡的粘膜下層剥離術（ESD）や内視鏡的粘膜切除術（EMR）があり、安全で確実な治療を目指し、積極的に行っていくと考えております。

新設されました消化器・肝臓センターをより充実させ、地域診療所と協力し患者様の状態を十分把握した上で、要望を取り入れつつより良い医療を提供出来るよう精進して参りますので、今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

### ●木村 晋也 …消化器内科副医長…



上下部消化管及び肝胆膵を含めた消化器内科全般における検査、治療を担当しています。近年、内視鏡検査による癌の早期発見や治療が重要視されておりますが、2016年より新しく設立された消化器

肝臓センターで今まで以上に充実した検査、治療を行う事ができるように努力したいと考えています。肝臓領域においては最近特にC型肝炎に対する治療が急速に進歩しており、患者様の状態によってはインターフェロンを用いずに治療することも可能となっており、今までのインターフェロン治療を比較しより短期間で高い効果を得ることができるようになりました。消化管領域、肝臓領域、胆膵領域のいずれにおきましても当院外科、放射線科等の診療科と連携し患者様の診療をさせていただきます。泉州地域の方々の健康保持・増進と良質の

医療を提供する地域医療活動に貢献できるように精進して参りますので、今後ともどうぞよろしくお願ひ致します。

